

診療所内に**新型コロナ院内迅速 PCR 検査機器**を導入

検査時間: 当日結果がわかります。時間は 1 時間以内です。

※発熱のある方は、事前に当院への電話連絡をお願いします。

(原則予約制です)

2022 年冬～春、流行中の現在、検査キットの全国的な数量不足の為に、**院外への外注検査となる事があります。**

外注検査の場合、**検査結果の判定には、1 日～数日**を要する場合があります。

どうぞご理解の程、よろしく願いいたします。

発熱の症状がある場合、また会社などへの陰性証明としてもご利用になれます。

現在、普及しつつある抗原検査キット(インフルエンザなどで一般的)では、検査感度が PCR 検査に比べて低くなっています。(感度とは、陽性者を検査で陽性と正しく判定する確率です)

つまり、抗原検査ではコロナ感染者を陰性(コロナに感染していない)と判定する可能性があります。上記の誤診は、ウイルス量が低い事で起こります。

検出に必要なウイルス量(参考値)

**PCR 検査 10 個 ウイルスの遺伝子**

**抗原検査(抗原キット) 1000 個 ウイルスのタンパク質**

※抗原検査もウイルス量が多ければ、検査として有効です。

上記の事を考えると、コロナウイルスに対して最も優れた検査方法は PCR 検査です。

検査費用は、発熱などの症状があれば公費対象となります。

## 1.公費対象の場合

当院では、新型コロナ感染の疑いがある方に対して PCR 検査を公費対象で行っています。

下記「公費対象となる基準」をご参照下さい。

「公費対象となる基準」

- ① COVID-19 感染者との濃厚接触があり、発熱、感冒などの症状がある場合
- ② 社内、学内などでクラスター発生がある場合
- ③ 診察上、SARS-CoV-2 感染症を疑う気管支炎、肺炎症状がある場合
- ④ (①～③に該当しなくても)結果が陽性であった場合、公費対象となるのは検査費用です。

初再診療、処方料、トリアージ費用などが別途かかります。

負担額は、保険にもよりますが 約 3,000 円前後です。

詳しくはお問い合わせください。

## 2.自費診療の場合

一方、症状を認めない方や、陰性を証明するための検査は自費診療となります。

検査費用は、**15,000 円(税込み)**です。詳細はお問合せ下さい。

当院での検査は、咽頭ぬぐい液が中心です。

唾液での検査も対応しておりますが、詳細はご相談ください。

当院でのコロナ診療が、地域の皆様に少しでも貢献できるように、当院も務めて参ります。